

# 第 42 回薬剤耐性菌研究会

会 期：平成 25 年 10 月 17 日（木）12:25 ～  
平成 25 年 10 月 18 日（金）12:35

会 場：ホテルニューさがみや 大会議室 カトレアホール  
〒413-0002 静岡県熱海市伊豆山 601  
TEL: 0557-80-3531 FAX: 0557-80-3535  
<http://www.atami-sagamiya.com/>

会 長：荒川 宜親（名古屋大学大学院医学系研究科）  
開催当番：藤本 修平（東海大学医学部）

研究会事務局 連絡先：群馬大学大学院医学系研究科・薬剤耐性菌研究施設  
代表：富田 治芳  
TEL: 027-220-7992 FAX: 027-220-7996

平成 25 年度 群馬大学 文部科学省特別プロジェクト事業

「多剤薬剤耐性菌制御のための薬剤耐性菌研究者育成と細菌学的専門教育」より助成を受けて開催されます。

## 第 42 回薬剤耐性菌研究会プログラム

平成 25 年 10 月 17 日 (木)

12:25~18:00

12:25~12:30

開会の挨拶

荒川 宜親 (名古屋大学)

一般演題：発表 10 分、討論 5 分

12:30~13:45

$\beta$ -lactam 剤耐性 (1)

座長：谷本 弘一 (群馬大学)

食肉から分離された ESBL 産生腸内細菌科菌について

○菅 貴則<sup>1</sup>、谷本弘一<sup>2</sup>、富田治芳<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>群馬大学大学院医学系研究科細菌学、<sup>2</sup>同研究科附属薬剤耐性菌実験施設)

健常人から分離された ESBL 産生大腸菌における B2-ST131-O25b および

B2-ST131-O16 のクローナルな拡がりの探知

○中根邦彦<sup>1,3</sup>、川村久美子<sup>2</sup>、後藤謙介<sup>2</sup>、佐藤夏巳<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>岡崎市保健所、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻、<sup>3</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学／耐性菌制御学)

本邦の大学病院で院内感染を引き起こした DHA-1 型  $\beta$ -ラクタマーゼ産生

*Klebsiella pneumoniae* の分子疫学的解析

○佐藤夏巳<sup>1</sup>、川村久美子<sup>1</sup>、井口光孝<sup>2</sup>、八木哲也<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学、<sup>3</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学／耐性菌制御学)

座長：川村 久美子 (名古屋大学)

ネパールの医療施設で分離された院内感染起因菌としての多剤耐性グラム陰性菌の解析

多田達哉<sup>1</sup>、秋山徹<sup>1</sup>、島田佳世<sup>1</sup>、小原博<sup>2</sup>、Pokhrel M. Bharat<sup>3</sup>、切替照雄<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>国立国際医療研究センター研究所 感染症制御研究部、<sup>2</sup>国立国際医療研究セ

ンター 国際医療協力部、<sup>3</sup>トリブバン大学医学部 微生物)

ESBL 産生 *Klebsiella pneumoniae* 肺炎マウスモデルにおける接種菌量と治療効果の検討

○原田陽介<sup>1,2</sup>、森永芳智<sup>1</sup>、賀来敬仁<sup>1,2</sup>、宇野直輝<sup>1</sup>、長谷川寛雄<sup>1</sup>、中村茂樹<sup>2</sup>、今村圭文<sup>2</sup>、泉川公一<sup>2</sup>、柳原克紀<sup>1</sup>、河野 茂<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>長崎大学病院 検査部、<sup>2</sup>長崎大学病院 第二内科)

13:45~14:15

耐性機構 (グラム陽性菌) 1

座長：柴山 恵吾 (国立感染症研究所)

黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性が抗菌剤に及ぼす影響についての検討

—MRSA と MSSA における抗菌剤抵抗性の比較検討—

○平山幸雄<sup>1</sup>、坂根佳津<sup>1</sup>、吉多仁子<sup>2</sup>、所知都子<sup>2</sup>、北橋由紀子<sup>2</sup>、田澤友美<sup>2</sup>、小野原健一<sup>2</sup>、鈴木匡弘<sup>3</sup>、橋本章司<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 臨床研究部、<sup>2</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 検査科、<sup>3</sup>愛知県衛生研究所)

MRSA 感染症の抗MRSA薬低感受性へのリスク因子の検討

○重村克巳<sup>1,2</sup>、田中一志<sup>1</sup>、阿部泰尚<sup>2</sup>、白川利朗<sup>1</sup>、三宅秀明<sup>1</sup>、荒川創一<sup>1,2</sup>、藤澤正人<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>神戸大学大学院医学研究科腎泌尿器科学分野、<sup>2</sup>神戸大学病院感染制御部)

~~~~~休憩 14:15~14:25 ~~~~~

14:25~15:55

検査・検出

座長：鈴木 匡弘 (愛知県衛生研究所)

マイクロデバイスと顕微鏡を用いた簡易迅速感受性測定法

○松本佳巳<sup>1</sup>、榊原昇一<sup>1</sup>、飯野亮太<sup>2</sup>、野地博行<sup>2</sup>、西野邦彦<sup>1</sup>、山口明人<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>大阪大学産業科学研究所、<sup>2</sup>東京大学大学院 工学系)

ラインプローブ法による抗酸菌同定および結核菌薬剤感受性判定の臨床評価

○松本智成<sup>1</sup>、尾形英雄<sup>2</sup>、豊田恵美子<sup>3</sup>、鈴木克洋<sup>4</sup>、斎藤武文<sup>5</sup>、藤田明<sup>6</sup>、末竹寿紀<sup>7</sup>、近松絹代<sup>8</sup>、水野和重<sup>8</sup>、御手洗聡<sup>8</sup>

(<sup>1</sup>地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立呼吸器 アレルギー医療センター 現)一般財団法人大阪府結核予防会大阪病院、<sup>2</sup>公益財団法人結核予防会複十字病院、<sup>3</sup>国立病院機構東京病院、<sup>4</sup>国立病院機構近畿中央胸部疾患センター、<sup>5</sup>国立病院機構茨城東病院、<sup>6</sup>公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター、<sup>7</sup>ニプロ株式会社、<sup>8</sup>公益財団法人結核予防会結核研究所)

座長：西野 邦彦 (大阪大学 産業科学研究所)

ブロスミック MTB-1 による抗結核薬リファンピシンの薬剤感受性試験の耐性遺伝子(*rpoB*) および小川比率法による再検討

○吉多仁子、小野原健一、田澤友美、松下 茜、所 知都子、北橋由紀子、森下 裕  
(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 臨床検査科)

平山 幸雄、橋本 章司

(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 臨床研究部)

PURE 法を用いた抗酸菌遺伝子検査 TRC 法の検討

○小野原 健一、吉多 仁子、田澤 友美、松下 茜、所 千都子、北橋 由紀子、森下 裕 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 臨床検査科)

平山 幸雄、橋本 章司

(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 臨床研究部)

座長：松井 真理 (国立感染症研究所)

*Acinetobacter baumannii* 国際流行株の鑑別法の開発

○鈴木匡弘<sup>1,2</sup>、細羽恵理子<sup>3</sup>、松井真理<sup>4</sup>、荒川宜親<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>愛知県衛生研究所 細菌研究室、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学/耐性菌制御学、<sup>3</sup>名古屋医療センター 臨床研究センター、<sup>4</sup>国立感染症研究所 細菌第二部)

$\beta$ -lactamase 産生グラム陰性桿菌の迅速簡易検出法としての Penta well 法の評価

○村 竜輝<sup>1</sup>、川村久美子<sup>1</sup>、荒川宜親<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学)

15:55~16:40

耐性機構 (グラム陽性菌) 2

座長：菅井 基行 (広島大学)

肺炎球菌リボソームの内因性修飾とテリスロマイシン抗菌活性

○高屋明子、庄司竜麻、佐藤慶治、山本友子

(千葉大学大学院薬学研究院 微生物薬品化学研究室)

非溶血性多剤耐性ペニシリン低感受性 B 群連鎖球菌 (PRGBS) の解析

○坂野弘嗣<sup>1</sup>、木村幸司<sup>1,2</sup>、田中洋輔<sup>3</sup>、北仲博光<sup>1</sup>、金万春<sup>1</sup>、和知野純一<sup>1,2</sup>、山田景子<sup>1</sup>、柴山恵吾<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学、<sup>2</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>3</sup>聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

黄色ブドウ球菌のダプトマイシン感受性

○山田景子、金万春、和知野純一、木村幸司、荒川宜親

(名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学)

~~~~~休憩 16:40~16:45~~~~~

特別講演

16:45~18:00

座長：藤本 修平 (東海大学)

植物病原菌の薬剤耐性—過去、現在と未来

石井 英夫

(独立行政法人 農業環境技術研究所 生物生態機能研究領域)

2日目

平成25年10月18日(金)

8:15~12:35

一般演題：発表10分、討論5分

8:15~10:00

$\beta$ -lactam 剤耐性 (2)

座長：木村 幸司 (名古屋大学)

同一病棟で検出された多剤耐性 *Klebsiella pneumoniae* の解析

○原田崇浩<sup>1</sup>、永井正樹<sup>1</sup>、外山雅美<sup>2,3</sup>、長野由紀子<sup>3</sup>、長野則之<sup>2,3,4</sup>、荒川宜親<sup>4</sup>

(<sup>1</sup>国立病院機構千葉医療センター 臨床検査科、<sup>2</sup>船橋市立医療センター 微生物検査室、<sup>3</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>4</sup>名古屋大学大学院 医学系研究科)

NDM-1 メタロ  $\beta$ -ラクタマーゼ、OXA-181 カルバペネマーゼ等同時産生の広範囲抗菌薬耐性 *Klebsiella pneumoniae* の出現

○長野則之<sup>1,2,3</sup>、長野由紀子<sup>2</sup>、外山雅美<sup>1,2</sup>、佐々木信一<sup>4</sup>、中澤武司<sup>4</sup>、荻原伸悟<sup>4</sup>、須山正文<sup>4</sup>、堀 賢<sup>5</sup>、柴山恵吾<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>船橋市立医療センター 微生物検査室、<sup>2</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>3</sup>名古屋大学大学院 医学系研究科、<sup>4</sup>順天堂大学医学部附属浦安病院、<sup>5</sup>順天堂大学大学院感染制御学)

本邦で初めて確認された OXA-48 カルバペネマーゼ産生 *Klebsiella pneumoniae* 及び *Escherichia coli* の分子学的特性

○長野則之<sup>1,2,3</sup>、遠藤康伸<sup>4</sup>、長野由紀子<sup>2</sup>、外山雅美<sup>1,2</sup>、松井真理<sup>2</sup>、柴山恵吾<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>2,3</sup>

(<sup>1</sup>船橋市立医療センター 微生物検査室、<sup>2</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>3</sup>名古屋大学大学院 医学系研究科、<sup>4</sup>成田赤十字病院 検査部)

座長：長野 則之 (船橋市立医療センター)

IPM に耐性を示さないカルバペネマーゼ産生 *Enterobacteriaceae* の多様性と脅威

○鹿山鎮男<sup>1,2</sup>、繁本憲文<sup>1,2,3</sup>、桑原隆一<sup>1,2,4</sup>、小野寺一<sup>1,5</sup>、横崎典哉<sup>1,6</sup>、大毛宏喜<sup>1,7</sup>、菅井基行<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>広島大学 院内感染症プロジェクト研究センター、<sup>2</sup>広島大学大学院医歯薬保

健学研究科 細菌学、<sup>3</sup>広島大学大学院医歯薬保健学研究科 外科学、<sup>4</sup>広島鉄道病院検査室、<sup>5</sup>広島大学病院診療支援部感染症検査部、<sup>6</sup>広島大学病院検査部、<sup>7</sup>広島大学病院感染症科)

本邦で分離されたメタロ-β-ラクタマーゼ産生大腸菌の耐性機序の解析および分子疫学

○小川美保<sup>1,2</sup>、矢野寿一<sup>2</sup>、遠藤史郎<sup>2</sup>、金森肇<sup>2</sup>、霜島正浩<sup>1</sup>、青柳哲史<sup>2</sup>、八田益充<sup>2</sup>、具芳明<sup>2</sup>、徳田浩一<sup>2</sup>、北川美穂<sup>2</sup>、賀来満夫<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>株式会社ビー・エム・エル、<sup>2</sup>東北大学大学院医学系研究科 感染制御・検査診断学分野)

座長：富田 治芳 (群馬大学)

新規メタロ-β-ラクタマーゼ産生 *Pseudomonas pseudoalcaligenes* の解析

○鈴木仁人<sup>1</sup>、鈴木里和<sup>1</sup>、松井真理<sup>1</sup>、平木洋一<sup>2</sup>、河野文夫<sup>2</sup>、柴山恵吾<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>2</sup>国立病院機構熊本医療センター)

クエン酸-メタロ-β-ラクタマーゼ (IMP-1) 複合体の結晶構造

○山口佳宏<sup>1</sup>、荒川宜親<sup>2</sup>、黒崎博雅<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>熊本大学環境安全センター、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科、<sup>3</sup>熊本大学大学院生命科学研究部)

~~~~~休憩 10:00~10:15 ~~~~~

10:15~11:45

耐性機構 (グラム陰性菌)

座長：高屋 明子 (千葉大学)

プラスミド伝達性キノロン耐性遺伝子 *qnrA* の保有が ciprofloxacin 存在下での大腸菌の生存に与える影響

○後藤 謙介<sup>1</sup>、寺口皓<sup>2</sup>、川村久美子<sup>1</sup>、荒川宜親<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>名古屋大学医学系研究科 医療技術学専攻、<sup>2</sup>名古屋大学医学部保健学科、<sup>3</sup>名古屋大学医学系研究科 分子病原細菌学/耐性菌制御学)

緑膿菌野生株での *mexEF-oprN* 遺伝子の役割

○間世田英明<sup>1</sup>、市瀬裕樹<sup>1</sup>、上手麻希<sup>1</sup>、中江太治<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部、<sup>2</sup>北里大学研究所 抗感染症薬研究センター)

緑膿菌の鉄獲得シグナル伝達系を標的とする新規評価系を用いたスクリーニングの試み

佐藤一樹、潮田兼一、秋葉敬斉、安藤太助、磯貝恵美子、○米山 裕

(東北大学大学院農学研究科)

座長：和知野 純一(名古屋大学)

サルモネラの異物認識による排出制御機構

西野 邦彦

(大阪大学 産業科学研究所 感染制御学研究分野)

環境感知応答システムに依存した腸管出血性大腸菌 O157 のホスホマイシン抵抗性と炭素源獲得のトレードオフ

倉林久美子<sup>1</sup>、平川裕子<sup>3</sup>、谷本弘一<sup>3</sup>、富田治芳<sup>2,3</sup>、○平川秀忠<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット、<sup>2</sup>群馬大学大学院 医学系研究科細菌学、<sup>3</sup>同研究科附属 薬剤耐性菌実験施設)

多剤耐性 *Photobacterium damsela* subsp. *damsela* 由来新規マクロライド耐性遺伝子 *mef(C)* および *mph(G)* のクローニングと沿岸養殖環境細菌における分布  
○野中 里佐<sup>1</sup>、丸山史人<sup>2</sup>、鈴木聡<sup>3</sup>、増田道明<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>獨協医科大学医学部 微生物学講座、<sup>2</sup>東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科、<sup>3</sup>愛媛大学 沿岸環境科学研究センター)

11:45~12:30

感受性検査

座長：長沢 光章 (東北大学病院)

産業医科大学病院における緑膿菌に対する過去3年間の薬剤感受性の年次推移と緑膿菌の多剤耐性を意識した治療戦略の検討



○鈴木克典、迎 寛、松本哲朗  
(産業医科大学病院 感染制御部)

微生物検査室における薬剤耐性菌検査の状況について

○静野健一 (千葉市立海浜病院)、長沢光章 (東北大学病院)、佐藤智明 (山形大学医学部附属病院)、郡 美夫 (東京医学技術専門学校)、犬塚和久 (愛知県厚生連医療事業部)、堀 光広 (岡崎市民病院)、柳沢英二 (ミロクメディカルラボラトリー)、大花 昇 (福島県立医科大学附属病院)、藤本修平 (東海大学医学部)、柴山恵吾 (国立感染症研究所)、荒川宜親 (名古屋大学医学部)

JANIS データからみた MRSA および *E. coli* の主要抗菌薬感受性成績の解析

○大花 昇 (福島県立医科大学附属病院)、長沢光章 (東北大学病院)、佐藤智明 (山形大学医学部附属病院)、郡 美夫 (東京医学技術専門学校)、犬塚和久 (愛知県厚生連医療事業部)、堀 光広 (岡崎市民病院)、静野健一 (千葉市立海浜病院)、柳沢英二 (ミロクメディカルラボラトリー)、藤本修平 (東海大学医学部)、柴山恵吾 (国立感染症研究所)、荒川宜親 (名古屋大学医学部)

12:30~12:35

閉会の挨拶